

## 幼児教育学科

科目名: 保育内容(総合表現)Ⅱ			担当教員 氏名: 山本、國分、荒木、西浦、澤武 里見、佐々木、水上、林、森田						
単 位	開講時期(年次・期)		科目の区分	授業方法	(卒業要件) 必修/選択	備考			
1	2年次	後期	専門科目	演習	選択	保育士資格指定科目(選択) 幼稚園教諭二種免許状科目(必修)			
実務経験を用いてどのような授業を行っているか: 授業では2月に公演する創作ミュージカルの完成に向けて音楽、造形、演技等における学生一人ひとりの総合的表現力を高めていく。ピアノは個人レッスンによるレベルアップを目指す。									
授業科目の学習教育目標の概要:						キーワード			
ピアノのレッスンを通してピアノ弾き歌いの技術を高め、童謡のレパートリーを増やしていく。また創作ミュージカルの公演に向けて、歌唱、演技、造形等の総合的表現力を身につけ、協調性、結束力を養う。						童謡のレパートリー 総合的表現力 結束力			
授業における学修の到達目標									
学習教育目標 (卒業認定・学位授与の方針との関連)			自己形成を進める行動目標 (福短マトリックスで示される番号)		2. 3. 5. 7. 9. 10				
A 知識・理解力			創作ミュージカルを作り上げるための知識を身につける。						
B 専門的技術			ピアノ、歌唱、作曲、造形、演技等の総合的表現力を身につける。						
F チームワーク・リーダーシップ			他者との協調性を生み出し、音楽、演出、舞台作り等の各分野におけるリーダーシップを養う。						
H コミュニケーション力			ミュージカルを作り上げるために欠かすことができないコミュニケーション力を養う。						
成績評価の方法・基準: 以下の方法により評価し、学則および履修要項に従い、60点以上を単位認定とする									
テスト:	%	レポート:	%	発表:	20 %	実技試験:	30 %	その他:	50 %
特記事項: 「その他20%」の部分ではミュージカル(音楽・演技・舞台作り等)に取り組む意欲・姿勢・態度を評価する。									
アクティブラーニング要素: 課題解決型学習 ディスカッション、ディベート グループワーク <u>プレゼンテーション</u> 実習、フィールドワーク									
テスト・レポート・発表・実技試験等の実施時期: 発表や実技試験は別に定めた日時に行う。									
課題(試験やレポート等)に対するフィードバックの方法: 個々に評価を伝え、必要に応じて個別指導を行う。									
授 業 計 画				準備学習(予習・復習等)					
				学習内容	学習に必要な時間(分)				
①【國分・荒木・西浦・澤武】創作ミュージカル配役・進行説明 【山本】童謡ピアノ弾き歌い1				自主練習	60分以上				
②舞台作り打ち合わせ・台本読み合わせ 1				童謡弾き歌い 2	自主練習	60分以上			
③大・小道具、衣装作成計画・台本よみ合わせ 2				童謡弾き歌い 3	自主練習	60分以上			
④舞台作り・音合わせ 1				童謡弾き歌い 4	自主練習	60分以上			
⑤舞台作り・音合わせ 2				童謡弾き歌い 5	自主練習	60分以上			
⑥舞台作り・音合わせ 3				童謡弾き歌い 6	自主練習	60分以上			
⑦演技・歌唱指導、演出 1				まとめ(中間)	自主練習	60分以上			
⑧演技・歌唱指導、演出 2				童謡弾き歌い 7	自主練習	60分以上			
⑨演技・歌唱指導、演出 3				童謡弾き歌い 8	自主練習	60分以上			
⑩演技・歌唱指導、演出 4				童謡弾き歌い 9	自主練習	60分以上			
⑪演技・歌唱指導、演出 5				童謡弾き歌い 10	自主練習	60分以上			
⑫演技・歌唱指導、演出 6				童謡弾き歌い 11	自主練習	60分以上			
⑬演技・歌唱指導、演出 7				童謡弾き歌い 12	自主練習	60分以上			
⑭演技・歌唱指導、演出 8				童謡弾き歌い 13	自主練習	60分以上			
⑮演技・歌唱指導、演出 9				童謡弾き歌い 14	自主練習	60分以上			
使用テキスト: 音楽リズム(東京書籍)、子どもの歌ベストテン(ドレミ出版)				その他参考文献など:					
受講上の留意点(担当者からのメッセージ): 保育内容(総合表現)Ⅱはミュージカルの授業とピアノの実技を合わせて評価され、単位を取得することができます。									